

トマトのカルテック施肥例 (10アール当り)

時期	方法	資材
本畑の地力作り	なるべく早い時期に投入し、なるべく深く耕耘しておきます	ラクトパチルス 600g …排水がよく、深層まで肥沃な土を作ります。 堆肥 2トン (なるべく多く。または有機物、米ヌカなら180kg以上) ※前作のトマト茎葉は出来る限りスキ込んで下さい(ウィルス病株を除く) ※堆肥の量が少ない場合は 複合肥料を施して下さい(各成分12kg)。 硫安 60kg (もし通常の複合肥料なら チッソ成分12kg程度) ※チッソは有機化・地力化して、ジワジワと効きます。チッソを増やしても、 植付け時には土壌EC:0.2以下と適正範囲になります から、半年以上の長期栽培(15ト)では硫安80~120kgと多肥をお勧めします。
本畑の整地時	整地・ウネ作り前に全面散布 (根を全面に伸ばすために、ウネ上への局所的な施用はしない)	畑のカルシウム (または カルテックCa粒状) 60kg(以上) ※土壌が高pH・高ECならカルテックCa粒状を。 適正pH: 6.0~6.5 ※カルシウム量は チッソ量と見合うように、 多めの施用 をお勧めします。 ※もし特に心配な畑で農薬の土壌消毒をした場合は、毒性が抜けた後に米ヌカ等に混ぜて、 ラクトパチルス を補ってください。(同時施用可能)
育苗	床土(培土)	培土に 畑のカルシウム 1~3%を混和しておくか、1ポット当り30グラムほどを置き肥すると、徒長せずガッシリ充実した苗ができます。
	散水時に使用 (葉面散布・灌水をかかえて、タツプリ散布。水だけの散水はせず、薄くても、どちらかを混ぜます。なるべく水やりを省略できるように。)	濃縮酵素液 (500倍) … 根を強く動かし、生長を促進、シオレ防止 カルテックCa液状 (500倍) … 茎葉を厚く充実させ、健全な体質を作る ※播種後、接木迄、毎日~3日間隔、1000~2000倍液 交互 散布で茎を太く ※接木4日後から、3~7日間隔で、最初だけ1000倍、以後500倍で交互に、葉上からタツプリ散布します。ただしその時の 苗の状態によって適宜どちらを散布するか決めてください。高温期の育苗ではCa液状の連用で節間の短い、充実した苗を作るのが効果的です。 ※移植時には 酵素液 500倍をタツプリ散布して根を動かして下さい。 ※定植5日前には、苗の仕上げに、 Ca液状 を散布して充実させます。
植付け時	苗のドブ漬け・植付け直後の灌水	濃縮酵素液 500倍液 … 活着・初期の深層への根張り促進 ※線虫・萎凋・青枯れ・かいよう病の軽減。モザイク・黄化萎縮の広がりもかなり抑制。
前半~栽培中	(定植後1ヶ月半、4段目開花前迄) (根と体質を作る) 灌水使用 ※以後も同様に、 交互の灌水を半月または1週間隔で繰返すと効果的。 ※月1回だけ葉ツユをうつように。	濃縮酵素液 2リットル チューブ灌水 (倍率は200倍以上、適宜) ※定植後半月間、2段目開花後迄に、根を土の深層まで動かせるために、一度 酵素液 を加えてタツプリと灌水します(ただしカルシウムが効いている事)。この時期には既に根が20cm深・通路中央まで伸びて来る筈です。 (なお、トマトでは是非とも畑に穴を掘っておき、根を観察して下さい) カルテックCa液状 2リットル チューブ灌水 (倍率は200倍以上、適宜) ※定植後1ヶ月、3段目開花の後1週間内に、 Ca液状 を灌水します。これは1~3段目の果実と4~6段目の花芽を同時に支える 大人の体質を作る為です。桃太郎系の品種では 異常茎(メガネ) 対策となります。更にその3~5日後に、 酵素液 の灌水をすると、以降の生長が旺盛になります。この時期まで 原則として追肥は不必要。チッソを効かせない。
追肥	(4段目以降・2段ごと、開花1週間後に) 追肥 (1ヶ月ごと) 右記を 同時に 施用。	硫安 20kg(~30kg) [または アミノ酸液 10~20リットル 灌水] ※(トマトでは肥料は株から離して、なるべくすぐ効かないように施します) 畑のカルシウム (または カルテックCa粒状) 20kg(~30kg) ※特にどちらかが必要と判断される場合以外は、 硫安 (チッソ肥料)を追肥する時には 必ず カルシウム を同時施用して下さい。(混合したまま長期間おかない事)
葉面散布	(栽培中の草勢調節) 葉面散布 (適宜、7日ごと交互) ★右記は一例です	濃縮酵素液 500倍 …根の強化・草勢維持・果実肥大・導管病予防。 カルテックCa液状 500倍 …乱形果・灰色カビ・スジ腐れ・尻腐れを減らす。 ※各段の開花3日前頃、 酵素液 で根を動かす。(カルシウムが効いている事) ※各段の開花後4日目頃、 Ca液状 で3段上の花芽分化をよくします。



トマト栽培 カルテック資材 (10アール当たりの必要量)

資材名	量
ラクト・パチルス	600g
畑のカルシウム 又は カルテックCa粒 又は 粉	10~12袋
カルテックCa液状	3リットル以上
濃縮酵素液	3~5リットル以上
アミノ酸液	20リットル